

秋ノ六表

あとしのぶへき人もなき身ぞ

と詠へながめゝて土佐へときゝのかたへやまかりなましと

思ひたつ事侍りしに弘法大師へこうぼうだいしゝ

の御ゆかりなつかしくて松ものいひせ

ばいかはかりなるちぎりせましとおほえ

て

こゝを又わがすみうくてうかれなば

松はひとりにならんとすらん

いのちは心にまかせぬものなりければ二